

第9回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成30年9月3日（月）午後0時38分
- 2 閉会日時 平成30年9月3日（月）午後0時50分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
3 番 佐藤 武君 4 番 佐々木雄司君 8 番 治徳 義明君
9 番 原田 素代君 12 番 北川 勝義君 13 番 福木 京子君
16 番 下山 哲司君
18 番 金谷 文則議長
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者
市 長 友實 武則君 副 市 長 倉迫 明君
総 務 部 長 前田 正之君 総 務 課 長 原田 光治君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 奥田 吉男君 主 幹 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 会期日程について
- 9 議事内容 別紙のとおり

午後0時38分 開会

○委員長（下山哲司君） ただいまから第9回議会運営委員会を開会いたします。

台風の接近ということで、皆さんと御協議が必要になりましたので、その点について御協議をお願いいたします。

局長。

○議会事務局長（奥田吉男君） 他市の開会の状況を確認をいたしました。まず、初日をあす迎えるところについては、会期日程を決める状況から開会をして会期を決めて、状況によっては延会という形で考えておるようです。

現在、開会中ですが会期日程を指定しておる浅口とそれから瀬戸内については、今現在協議中と、執行部と議会が協議中という状況で聞いております。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 総務部長。

○総務部長（前田正之君） 直近の気象台の情報を報告させていただきたいと思います。

暴風に関しましてですが、本日3日の夕方ごろから影響が出てくるということで注意報等の可能性が非常に高いということで聞いております。なお、一番岡山県に接近しますのは、4日の昼前ぐらいから昼過ぎの見込みということで、今の気象台の予測といたしましては、4日の午前9時には暴風それから大雨の警報が出る可能性が非常に高いという情報を聞いております。

市のほうは、この防災計画に基づきまして、注意報、警報の動きによりまして防災体制をとる形になります。特に、警報が出た時点で警戒体制ということで、私総務部長を本部長といたします部長級含めまして5名、その他の本部員というようなことで体制をとらせていただきます。そういうような状況でありますのを御報告いたします。

○委員長（下山哲司君） ただいま総務部長のほうから説明がございました。委員の皆さんの御意見を。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） よそのことはええ言うんじゃねえけど、関連で開会しとるから条件違うと思うんじゃけど。風についても雨についても心配するほどのことはねえと思うんじゃけど、警報が出た場合には今言よう総務部長が言うた話じゃのうて、非常配置をとらにやおえんからというたら議場の中におらんようになるから、担当部長がおらんようになったり。それから、市長もなったりするんで。予備日を1日取っとんじゃけん。次の、あさって台風が来るというように続くんじゃたらおえんけど、抜けていくような感じになるんで。こねえな天気みたいなええなあと思うようなんじゃけど、できたら途中で休むというようなことじゃなしに、初めから休んどったほうがええんじゃねえかなあと、今そう思いましたんで。せえが仮に避けて通っとったからいうて、それが判断がわりい言われんのんじゃ。ただ、インターネット

であすの議会するようになってんのやこう、すぐ訂正いうんか、何か入れて放送してあげなんだらいいんのやねえかなと思います。

○委員長（下山哲司君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 警戒体制をとるということなんですけども、それはどっか場所をつくってそのところになければならないと定められてるんですか。どういう規定になっとんかちょっと。

○委員長（下山哲司君） はい、総務部長。

○総務部長（前田正之君） 警戒体制につきましては、防災計画に定められまして、現状は2階の大会議室のほうに対策室をつくりまして、体制をとっているのが現状であります。

○委員長（下山哲司君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） そこに詰めなければならない、その場所になければならないという規定はあるんですか。

○総務部長（前田正之君） その場所へいなくてはいけないという文言ではございませんが、その体制をとって防災体制に当たるということで現在業務をさせていただいております。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 議場内で体制はとれないんですか。

○総務部長（前田正之君） 実情は体制をとっとりましたら、関連のパトロールであるとか、そういう体制をとっていきますので。

○委員（北川勝義君） ちょっと。

○委員長（下山哲司君） 北川委員。

○委員（佐々木雄司君） 僕の最中です、ちょっと待ってください。関連もあるんです。

○委員長（下山哲司君） 北川委員、ちょっと待ってください。

総務部長、もう少しはつきり。

○総務部長（前田正之君） その体制を引きましたら、防災体制を会議室のほうでとらせていただくようになります。

○委員長（下山哲司君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） だから、それはその場所になければ必ずいけないことなんですかというふうにお尋ねをしてるんです。

○総務部長（前田正之君） 実際には、現地へ動く場合もあります。そういうこともあります。そこをキーステーションとしてこの体制をとるということで現在行っております。

○委員長（下山哲司君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） であれば、議場の中にいて速やかに何かあれば移動できるようにするのであれば、それだと議場の中にいてもいいんじゃないんですか。

どうなんです、そこは。行き来できないんですか、それは体制的に。

○委員長（下山哲司君） 総務部長。

○総務部長（前田正之君） 体制をとるということですので、会議室のほうで業務に当たらせていただきたいと思います。

○委員長（下山哲司君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 会議室のほうで業務に当たらせていただきたいとのことですから、それでいいと思います。いや、取れるんだったら議場の中でとっていただいたほうが、議会のほうもいいわけですから、そう思って質問したんですけど、会議室で業務に当たるということですから、それはしょうがないですねということです。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 佐々木委員が言われとる発言のときに、今言うた大変申しわけありません。口を途中で挟んだから。

じゃけど、議場内でそりゃあ。議長、説明してあげてえ。こんなこと論議しようたら笑われるから。

○委員長（下山哲司君） 今のお話ですが、佐々木委員も総務部長が言うたことを御理解いただかにゃあいけないので、そういうふうに御理解をしてください。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） どうせられるん。今言うた、その議場内でできるとかというのは解釈わかったんじゃったらええんじゃけど、僕は議場内で、警報が出たら総務部長を筆頭に対策本部をつくらにゃいけんと、どこの場所であろうと。まさか議場内でできるわけはねえから、ほかの場所をして、そのときになってできるんじゃったら朝からやろうが、10時に出るんか、11時に出るんかわからんけど、接近してくるんが2時とか3時に来るんじゃったら、朝の10時からやりゃあええと思う。避けたらできるんじゃけど、初めから9時から来るような、対策本部を8時半とか9時には立ち上げにゃあおえんとかという可能性が今あるんじゃったら日にちが予備日が2日間も、五、六とあるんで、予備日にすりゃあええんじゃねえかなと思うだけのことで、皆さんがそりゃあおえんきょうやれえと言うたら、それは自由にやりゃあええんじゃけど、決めていただけりゃあええ。大体思いました。

○委員長（下山哲司君） それじゃあ市長、執行部の立場として、最高責任者ですから市長の考えも一言お願いしたいと思います。

市長。

○市長（友實武則君） 私としては、優先するべきは市民の生命、財産が最優先という考えです。今回の台風は、皆さんも御承知のとおりかなり大きな台風で、風、雨、こういったことが心配です。ですので、体制を敷いたらそちらに集中させていただきたい。これが、私の思いです。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 議運の委員長としての見解を申します。議運の委員長としては、議会運営に関しては、あしたに予定をしておりますが、あさっても予備日となっておりますので委員の皆様が日延べにするという御意見をまとめればそれでもいいですし、起き得ることは予測可能なほうを優先しなければならない立場だと思いますので、そういうことで皆さんの見解と決定をお願いしたいと思います。

御意見ある人は。

はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 今、市長さんが市民の優先するべきは身体、財産だというふうにおっしゃられたんですけども、それはここにいるメンバー私も含めて、それはそのとおりだと思います。ただ、私が言いたいのは、想定が余りにも心配し過ぎというか、ヒステリック過ぎるんじゃないかなというふうに思ってるんです。そこまで、確かに慎重に慎重に第一として考えなきゃいけないというのは当然なんだけど、でもどこまで考えるんですかっていうところの線引きは、行政の適切な判断として持っていただきたいというふうには、議事録に残したいと思うので発言させてください。

○委員長（下山哲司君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 採決取ってください。もうそねえな、ああじゃこうじゃへ講釈なことばかり、警報が出たら体制取らにゃおえんのんじゃから、警報が出なんだから、ほな責任とれというのはねえんじゃから、予備日がのうていっぱいじゃったら仕方ねえかもしれんのんじゃけど、予備日があるんじゃったら。皆さんの意見を聞きゃあええんじゃけど、多数決じゃからな、ええんじゃけど。こんな話に時間とつてもしやあねんじゃねえかと思うんじゃ。

○委員長（下山哲司君） はい、佐藤委員。

○委員（佐藤 武君） 採決の話が出とんですけど、その前に市民の皆さんへの周知を日程でお知らせしとんで、休会ということですよ、周知方法をどうするかだけ教えてください。

○委員長（下山哲司君） はい、局長、説明願います。

○議会事務局長（奥田吉男君） 周知につきましては、インターネット、ホームページ上で周知すること、それから防災無線でお知らせする方法がベストかなというふうに考えてます。

○委員長（下山哲司君） 両方ですね。

○議会事務局長（奥田吉男君） はい。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

それでは、皆さんの意見もあれなんで、議会運営委員会としては日程としてとってあるので、日延べにするか、それとも予定どおりにやるかということなんで、日延べにしているというほうに、賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○委員長（下山哲司君） それでは、皆さん全員一致なんで、あしたを休会として後日に延期

ということ。

○委員（北川勝義君） 決めとかにゃいけん、下山さん。休会にして、5日に再開します言わなんたらおえん。

○委員長（下山哲司君） 失礼しました。それでは、4日を休会として、5日に開会ということよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そういう決定をさせていただきます。

それでは、御苦労さまでした。

午後0時50分 閉会